

JCI JAPAN TOYP 2020 エントリーシート

氏名*	友廣 壮希
フリガナ*	トモヒロ マサキ
所属団体*	NPO法人 ひろしま・カンボジア市民交流会
活動内容* (200文字以内)	カンボジアの首都にあるウナローム寺院内に広島とカンボジアの平和と友好を記念した建物があります。施設では、保護者の金銭的な余裕のなさや、家庭の事情で満足した教育を受けることの出来ない貧困層の子供たちの受け入れを行い、多種多様な経験と学習ができる環境、食事の提供を行い、子供たちの健全な成長の一助を担っています。子供たちが共に成長し、将来に夢と希望を抱ける大人へと成長する為に活動をしています。
活動カテゴリ*	<input type="checkbox"/> ビジネス・経済・起業 <input type="checkbox"/> 学術 <input type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 倫理・環境 <input checked="" type="checkbox"/> 青少年育成・世界平和・人権 <input checked="" type="checkbox"/> 人道支援・ボランティア <input type="checkbox"/> 科学技術 <input type="checkbox"/> 自己啓発 <input type="checkbox"/> 政治・法律 <input type="checkbox"/> 医療革新 <input type="checkbox"/> その他()
紹介者氏名	中村 正
紹介者所属団体	一般社団法人広島青年会議所 子供の未来創造委員会
JCI JAPAN TOYP を どこで知りましたか？*	<u>青年会議所会員からの推薦</u> (一般社団法人広島青年会議所)・ホームページ・フェイスブック・チラシ・メディア()・その他()
紹介理由 (200文字以内)	カンボジアでサッカー選手として活動をしながら、寄付を募り、孤児院の子供たちへサッカーを通して夢と希望を与える活動を行っています。また、カンボジアにあるひろしまハウスで、現地の貧しい子供たちの食事と、教育を施す運営を行っています。資金提供を募り子供たちの教育、食事が満足にとれる仕組みを作り、カンボジアの未来を担う子供たちが持続的に育ち、将来に希望を持った輝く子供を創る為の活動を精力的に行っています。

顔写真*



経歴
(200 文字以内)

2004年 サンフレッチェ広島 Jr
2007年 広島 PIGEON F.C
2010年 高川学園高校
2014年 駒澤大学
2014年～ Tri Asia Phnom Penh F.C(カンボジア1部リーグ)
2015年～ Cambodian Tiger F.C(カンボジア1部リーグ)
2017年～ Asia Euro United F.C(カンボジア1部リーグ)
ひろしまハウス 現地責任者
2019年～ National Police F.C(カンボジア1部リーグ)

活動PR1*
(200 文字以内)

カンボジアは経済成長を遂げていますが、一番遅れているのは教育です。ポル・ポトの大虐殺によって多くの知識人が殺され、教員の不足とレベルの低さから、教育制度が低い状態です。公立校は無料ですが、教師から生徒への賄賂要求や月謝のかかる授業を受講しないと勉強についていけない現状があります。教育こそが将来の子供たちの自立に必要であり、教育を受けたい子供たちの最後の教育の場となるべく運営を行っています。

活動PR2*
(200 文字以内)

教育制度が整ってない環境で一番影響を受けるのは間違いなく、家庭に金銭的余裕のない貧困層の子供達です。カンボジアでは公立学校は無料という事が決まっていますが、賄賂や特別授業等毎月の出費があるのは事実です。そんな中貧困層の家庭は途中で進学を諦めたり、学校を重要視しないという事が起きます。教育のみならず、食費・食事の面でも貧困層の子供たちや家庭に対し、健全な子育ての一助となれるよう活動を行っています。

活動PR3*
(200 文字以内)

今のカンボジアは学歴や言語数などで職業が決まりますし、最低でも母国語の読み書きは必須です。ひろしまハウスに来る子供達はまずカンボジア語と算数の勉強を軸に日本語と英語も勉強する事が出来ます。その他にも課外活動、国際交流、公立学校でやらない副教科的要素を含めた授業など多種多様な教育に触れながら、公立学校への編入手続きや通い続けられるための支援を保護者と二人三脚で行っています。

番号の記入（1 貧困をなくそう）

（1. 3：各国において最低限の基準を含む適切な社会保護制度および対策を実施し、2030年までに貧困層および脆弱層に対し十分な保護を達成する。）

説明（援助を求める子供達や貧困層に対し、貧困の根本原因に当たる教育をはじめ、食事や医療の提供を持続的に行える施設づくりを目指し活動を行っています。）

番号の記入（4 質の高い教育をみんなに）

（4. 5：2030年までに、教育におけるジェンダ－格差を無くし、障害者、先住民及び脆弱な立場にある子供など、脆弱層があらゆるレベルの教育や職業訓練に平等にアクセスできるようにする。）

説明（学校へ行くことが出来ない子供たちや、学校教育についていくことが出来ない子供達へ教育を行い、公立学校への編入手続きや通い続けられるための支援を行っています。）

番号の記入（10 人や国の不平等をなくそう）

（10. 2：2030年までに、年齢、性別、障害、人種、民族、出自、宗教、あるいは経済的地位その他の状況に関わりなく、全ての人々の能力強化及び社会的、経済的及び政治的な包含を促進する。）

説明（子供たちへの課外活動、国際交流の機会を創出し、学校でやらない副教科的要素を含めた授業を行い子供たちの能力強化を図ることを目的に活動を行っています。）

番号の記入（16 平和と公正をすべての人に）

（16. 2：子どもに対する虐待、搾取、取引及びあらゆる形態の暴力及び拷問を撲滅する。）

説明（未来を担う子どもたちに対し人間性や社会性を育み、子供たちの道徳心を高め、平和と公正の下、自立できる子供の育成に取り組んでいます。また、子供が学校に編入する際には、学校側から子供が不当な扱いを受けることのないよう学校側に面談の上、要請を行っています。）

SDGsのゴールと
ターゲット番号及び
結びつきの説明

■質問事項（全200文字以内厳守）

<p>質問1* (200文字以内)</p>	<p>活動を始めたきっかけを教えてください カンボジアリーグで二チーム目に契約をさせて頂いた日系チームのビジョンが「カンボジアの子供たちの夢や希望になる」ということから、孤児院でのサッカー教室やサッカー用品の寄付などを始めた中で、ひろしまハウスと出会いました。その段階で当施設は資金難に陥っており、急遽カンボジアの友人に協力してもらいクラウドファンディングをしました。そこにいた子供達を放っておかず現地責任者に着任させてもらいました。</p>
<p>質問2* (200文字以内)</p>	<p>この活動を通してどのような未来を実現したいと思っていますか(ビジョン) 子供達にはそれぞれに合ったやりたい事や夢が今から芽生えてくると思います。ひろしまハウスに来ていなければ、そんな夢や将来の事を考える事すらなかったと思います。今までは金銭面の問題や日々の生活を生きるの精一杯だった子供達のやりたい事、夢中になることを出来るだけ保護者と一緒に支援していきたいと思っています。子供達にひろしまハウスがあったから今の自分があると言ってもらえるような施設でありたいと思います。</p>
<p>質問3* (200文字以内)</p>	<p>未来を実現するために今行っている具体的な活動をお答えください(アクション) 確実な学力を身に付けてもらえるように、施設独自の教材を作成し、できない子を置いていく事が無いようレベルごとに4つにクラスを分け、毎月の学力試験で確実に理解をしてもらえるようにしています。保護者にも子供達の将来と一緒にイメージしてもらえるように定期的な三者面談や企業工場などの社会科見学も実施しています。日本からの学生との国際交流も豊富です。衛生面も現地日系医院と提携し様々な指導も行ってもらっています。</p>
<p>質問4* (200文字以内)</p>	<p>あなたの行っている活動は社会にどのような影響を与えていますか(インパクト) カンボジアはまだ教育制度に一般人が声を上げる事が出来ません。大きな施設ではありませんが貧困層の子達にとって、ひろしまハウスのような施設は最後の教育の場であると感じていますし、救い上げる役目を果たしていると思います。私たちが思っている以上に子供達は勉強をする場所、助けてくれる大人を求めていると感じます。</p>
<p>質問5* (200文字以内)</p>	<p>あなたの考えるリーダーシップをお答えください 自分はリーダーとは何かと考えて活動をやっていなかったのが分かりませんが、カンボジアの未来はカンボジア人が切り開いていくのだと思っています。今一緒に活動してくれているカンボジア人の教員が誇りに思ってくれる学校と一緒に作れるように頑張りたいです。</p>

■推薦者情報

<p>ブロック名*</p>	<p>広島ブロック協議会</p>
<p>青年会議所名*</p>	<p>一般社団法人広島青年会議所</p>
<p>担当役職*</p>	<p>子供の未来創造委員会 委員長</p>
<p>担当者氏名*</p>	<p>澁谷 和佳</p>

フリガナ*	シブヤ カズヨシ
推薦理由* (200 文字以内)	元々ひろしまハウスは、子供たちの教育の場でしたが、運営の財政難の状況をきっかけに、一部本来あるべき教育の仕組みが失われつつありました。教育という子供たちの未来に直接的に繋がる施設の取り組みは、未来を担う子供たちに夢と希望を与え、人間性、社会性を学び、共に成長し協力し合うことで子供の生きる力を養っています。より多くの方に活動を認識いただき、多くの支援活動に繋げていただきたいと考え推薦をいたします。